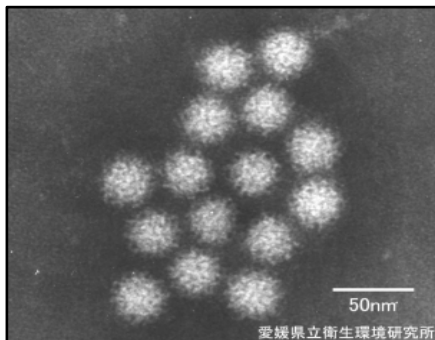


ROSSO 通信 12月号

～ノロウイルス感染症とは？特徴・症状・対処法をご紹介～

●ノロウイルスの特徴



- ・乳幼児から高齢者までの幅広い年齢層に感染する
- ・11月ごろから流行が始まり12～2月にピークを迎える
- ・少量のウイルス(10～100個)でも感染する
- ・アルコール消毒や熱に強い抵抗力がある
- ・感染力が非常に強い
- ・感染者の唾液、嘔吐物、排泄物からも感染する
- ・一度かかっても、何度も感染する

●症状



主に腹痛・下痢・吐き気・嘔吐の症状を引き起こします。胃をひっくり返すような嘔吐、もしくは吐き気が突然、強烈に起きるのが特徴です。発症後、通常であれば1～2日程度で症状は治ります。その他症状としては、発熱のほか、筋肉痛、頭痛などが見られますが、後遺症が残ることもなく、いずれも軽症です。

●対処法

ノロウイルスに有効な薬はなく、対症療法となります。特に抵抗力の弱い乳幼児や高齢者が感染すると、脱水症状になりやすいため、症状が少し落ち着いた時に、少しずつ水分を摂るようにしましょう。脱水症状がひどい場合には、病院で点滴を行うなどの治療が必要となります。また、下痢症状がひどいからと下痢止めを服用すると、ウイルスが腸内に溜まり、回復を遅らせる事があるので、注意しましょう。



感染者の嘔吐物や排泄物には、大量のノロウイルスが含まれている可能性があります。感染の拡大を防ぐために、以下のポイントを守って、「すばやく」「適切に」処理をしましょう。

●嘔吐物・排泄物処理の消毒液の作り方

塩素系漂白剤調製液

塩素系漂白剤を水で薄めて、0.1%(1000ppm)の塩素系漂白剤調製液を作ります。

0.1%(1000ppm)の塩素系漂白剤調製液

(※市販されている約5%濃度の漂白剤を使用した場合)

水量	1L	3L	5L	10L
原液	20mL	60mL	100mL	200mL

※塩素系漂白剤調製液は、漂白作用があるため、衣類等、脱色される可能性のあるものは注意してください。